

来期以降の成長の 手ごたえを感じています。



代表取締役社長

前多 俊宏

2013年9月期の連結業績

売上高 301.6億円
営業利益 11.4億円
当期純利益 5.1億円

規模No.1のリアルアフィリエイト・ネットワークを構築

2013年9月期は、スマートフォン新規モデルの商戦期に合わせたプロモーションを積極的に展開するとともに、プロモーション効率の改善や当社コンテンツを引き続きご利用いただけるようコンテンツの品質改善にも取り組みました。

その結果、前期に引き続きスマートフォン有料会員数が大きく拡大し、476万人(2012年9月末比163万人増)となり、全体有料会員数に占める割合は約6割に達しました。

上期では営業損失を計上しましたが、下期におい

てプロモーション効率の改善に取り組んだことや、全国の携帯ショップで他社コンテンツの販売促進を行うリアルアフィリエイト事業が立ち上がってきたことにより、直近の業績予想を上回り、売上高は301億60百万円(前期比2.7%増)、営業利益は11億49百万円(前期比32.6%減)となりました。

全国の携帯ショップで自社・他社コンテンツの販売促進を行う販売チャネル(リアルアフィリエイト・ネットワーク)はNo.1の規模を有しています。この強みを最大限に活かすことが来期以降の業績成長に寄与すると考えていますが、その手ごたえを感じています。

2014年9月期の連結業績予想

売上高 315億円
営業利益 18億円
当期純利益 7.5億円

増収増益を目指す

リアルアフィリエイト・ネットワークをさらに強化していくことで、業績拡大を図っていきます。具体的には、全国主要都市に当社の営業拠点を設置し、携帯ショップに対してよりきめ細かい販売促進サポートを行うことにより、スマートフォン有料会員数をさらに拡大させるとともに、他社コンテンツの新規入会者数を増大させます。

また、サービスの拡充にも引き続き取り組んでいきます。お客さまに魅力的なサービスを提供する一環として、ニーズが特に高い分野である音楽、書籍・

コミック、動画を統合したサービスを下期から開始できるよう準備を進め、スマートフォン有料会員数の拡大に繋げていく計画です。

これらの取り組みを行うことで、全体有料会員数は通期で拡大見込みであり、リアルアフィリエイト事業の拡大もあることから、売上高は315億円(前期比4.4%増)、営業利益18億円(同56.6%増)の達成を目指していきます。

さらなる事業拡大に向けて

1 リアルアフィリエイト・ネットワークの強化

当社の強みは、全国の携帯ショップで直接お客さまに自社・他社コンテンツの販売促進を行う販売チャネル(リアルアフィリエイト・ネットワーク)を構築していることであり、この強みをさらに強固にするため、販売チャネルのさらなる拡大に取り組んでいきます。

2014年9月期下期には、全国主要都市に当社の営業拠点設置を計画しています。これにより、全国の携帯ショップに対してよりきめ細かい販売促進サポートが可能となり、自社・他社のコンテンツを取り扱う携帯ショップ数を拡大させるとともに、来店者に占めるコンテンツ契約数の向上を図ります。

つまり、リアルアフィリエイト・ネットワークの強化を通じて、自社・他社コンテンツの新規入会者数を増加させることにより、スマートフォン有料会員数のさらなる拡大とともに、リアルアフィリエイト事業の拡大に繋がっていきます。



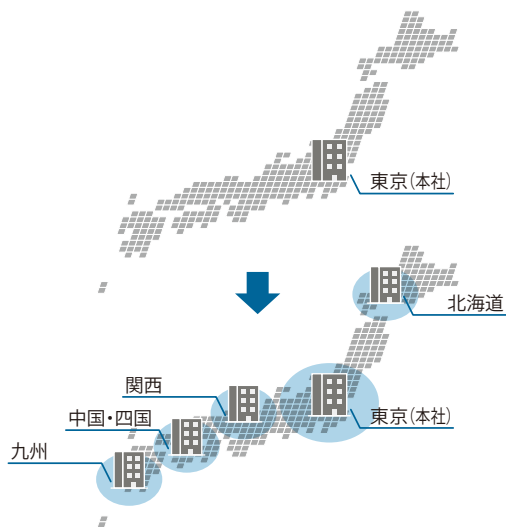
2 主要サービスの統合

当社では、魅力あるサービスの開発に注力していくことがスマートフォン有料会員数の持続的な拡大を実現させる上で重要な課題であると認識しています。そして、お客さまのニーズの高いサービスでは、よりわかりやすく、より便利なサービスを提供していくことが求められると考えています。

スマートフォン向けサービスの中では、音楽、書籍・コミックおよび動画へのニーズが特に高く、今後の市場拡大も期待されることから、それらの主要サービスを組み合わせて統合サービスを展開することにより、スマートフォン有料会員数のさらなる拡大に繋がっていきます。



(イメージ)



3 遺伝子解析サービスへ早期参入

中長期的に成長が期待できる事業領域としてヘルスケア分野に注目し、来春より遺伝子解析サービスを開始する予定です。お客さまのがんや生活習慣病、体質等に関する遺伝子情報を分析した上で遺伝子タイプごとの“病気のなりやすさ”を導き出すサービスであり、この分野で早期に事業を軌道に乗せられるように展開していきます。

お客さまがどのような病気になりやすい傾向があるのかを知ることができれば、手軽に健康情報を入手し、体質にあった効果的な健康管理に繋げることができるため、生活習慣の改善をサポートし続けることができます。このようなサービスの提供、普及させることを通じて、世の中に貢献していきたいと考えています。



4 来期以降の成長の手ごたえ

当社の強みである“リアルアフィリエイト・ネットワーク”の強化により、他社コンテンツの販売促進を行うリアルアフィリエイト事業の拡大となり、利益成長の短期的な成長エンジンになりうるため、この強化を通じて2014年9月期の連結営業利益18億円の達成を目指します。

中期的には、上記の強化を継続的かつ徹底的に実行することにより、自社コンテンツの全体有料会員数の持続的な拡大を実現させるとともに、新規入会導線の構築や主要サービスの統合、新規事業分野といった新たな取り組みに挑戦することにより、2015年9月期以降の持続的な利益成長路線を実現していきます。

